

山口県土木工事施工管理基準(農村整備編) 新旧比較表

出来形管理基準及び規格値										
新(令和4年11月版)					旧(令和4年7月版)					
工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所、摘要	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所、摘要	
13編 1章地下水位制御システム工					13編 1章地下水位制御システム工					
柵、水位管理器	基準高	±30	1箇所/1施工箇所 天端部を測定		柵、水位管理器	基準高	±30	1箇所/1施工箇所 天端部を測定		
水位制御器	基準高	±30			水位制御器	基準高	±30			
ベストレン工	埋設基準高	±50	1ユニットあたり上下流 の2箇所を測定。 ※1ユニットとは、フォ アス枡から水位制御器ま での1システムを示す。	(削除)	ベストレン工	埋設基準高	±50	1ユニットあたり上下流の2箇 所を測定。 ※1ユニットとは、フォアス枡 から水位制御器までの1シ ステムを示す。	疎水材が2層の場合は、上 層の天端高を測定。 疎水材が2層の場合、上 層の厚さを測定。	
・幹線パイプ	疎水材天端高	-50			(削除)	・幹線パイプ	疎水材天端高			-50
・接続パイプ	(削除)	(削除)			(削除)	・接続パイプ	上層疎水材厚			-30
・洗浄用接続パイプ	施工延長	-1,000			施工箇所ごとに測定。	・洗浄用接続パイプ	施工延長			-1,000
ベストレン工	埋設基準高	±50	1ユニットあたり上下流 の2箇所を測定。 ※1ユニットとは、フォ アス枡から水位制御器ま での1システムを示す。	(削除)	ベストレン工	埋設基準高	±50	1ユニットあたり上下流の2箇 所を測定。 ※1ユニットとは、フォアス枡 から水位制御器までの1シ ステムを示す。	疎水材が2層の場合は、上 層の天端高を測定。 疎水材が2層の場合、上 層の厚さを測定。	
・支線パイプ	疎水材天端高	-50			(削除)	・支線パイプ	疎水材天端高			-50
	(削除)	(削除)			(削除)		上層疎水材厚			-30
	間隔	±500					間隔			±500
	施工延長	-1,000			施工箇所ごとに測定。		施工延長			-1,000
補助孔	削孔底基準高	±50	疎水材がある場合、植栽 面積10aあたり1箇所の割 合で測定。		補助孔	削孔底基準高	±50	疎水材がある場合、植栽面積 10aあたり1箇所の割合で測定。		
	疎水材天端高	-50			補助孔	疎水材天端高	-50			